#### Title:「海外フィールドワーク引率ブログ2009」





○ 最近のエントリー

● 記述のエントリー

DAY 101

BODHAGAYA(BUDDHAGAYA)
(2009/06/28) fine and
very het
(2009/06/28) fine and
very het
(2009/06/24) fine and
very het
(2009/06/24) fine and
very het
(2009/06/24) fine and
very het
(2009/06/21) fine and
very het
(2009/06/21) fine and
very het
(2009/06/21) fine and
very het
(2009/06/19) fine and
very het
(2009/06/19)

- アーカイブ

- 投稿カレンダー very not
- (2009.06.21)

  DAY 92 VARANASI
  (2009/06/19) fine and very hot
  (2009.06.19)

- カテゴリー一覧

● ブックマーク 学校选人日本写真芸術専門学校 NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE

**OLYMPUS** 



<u>事プログ2009</u> > 2009年06月 アーカイブ

DAY 101 BODHAGAYA(BUDDHAGAYA)(2009/06/28) fine and very hot





この小さな車でポーダガヤ (ブッダガヤ) に向かいます This small car takes us to Buddhagaya









4時間後無事ブッダガヤ(仏陀伽耶)に到着 Arrival in Buddhagaya after four hours' drive. ホテルもすぐ見つかりお昼 Check in a hotel and lunch.







そして世界遺産 菩提寺へ The World Heritage--- Mahabodhi Mahavihara











悟りの菩提樹 Bodhi-tree



















ネーランジャワ河、仏陀の時代清らかな流れがあった 橋の向こうには、スジャータが仏陀に乳粥を与えた セーナ村がある There is no water at all, which should be pure in the time of Buddha, in Neranjawa River and over the bridge there is a village, where Sujata gave Buddha a bowl of milk porridge.





post by 引率 Staff | 日時: 2009.06.28 | <u>パーマリンク</u> | <u>コメント (0)</u> | <u>トラックパック (0)</u>

09.06.24 DAY 97 Varanasi (2009/06/24) fine and very hot

Tweet





パラナシでの食事 朝、まず一杯の冷水をいっき飲み 五臓が欝にしみわたも感触 たまらない 続いてラッシー、トストとオムレツ トーストは中にパナナあるいはチーズ、 トマトをはさんでもらう オムレツもチーズにトマトにたまねぎ 欠かせないのが、哲ーいミルクティー Meals in Varanasi: At breakfast, first,we drink a glass of cold water. How nice cold water soaks through our insides! Next, sweet lassie is good, after relief from the first thirst. And we eat an omlette with toast and a cup of sweet milk tea (chai).





もう一食は、午後3時と5時の間
メニューのレー機にはたくさんの種類があります
一番おいしいのは Cheese Butter Masal
カテージチーズが入っています
Veg Curry (野餐カレー)、 Egg Curryも美味
チーズラーメンもあります
韓国製インメタントラーメンをカレースープで煮込み
カテージチーズをトッピング まあまあの味
当地でラーメンもどおが食べられるのですから
よしとしましょう
親いので一日二食
パラナシに来てから、肉も魚も食べていません
We have another meal between 3pm and 5pm.
Cheese Butter Masal is our favorite curry.
Veg curry and egg curry are good too.
To eat a twice a day is good enough, because it's very hot here.
We don't eat either meat or fish in Varanasi.





毎日ガンガー河を見下ろす屋上レストランで食べています We eat every meal at the roof-top restaurant every day. 牛乳配達人 A milkman wearing a long, thick mustache.



陽気なレストランスタッフたち They are working cheerfully for the restaurant.







ネットカフェの少年 A boy at a Internet cafe.



インディアンドレスに Indian dress





カテゴリ: post by 引率 Staff | 日時: 2009.06.24 | <u>パーマリンク</u> | <u>コメント (1)</u> | <u>トラックパック (0)</u>

| 海外フィールドワーク5||準プログ2009 > 2009年 | 09.06.21 | DAY 94 VARANASI (2009/06/21) fine and very hot

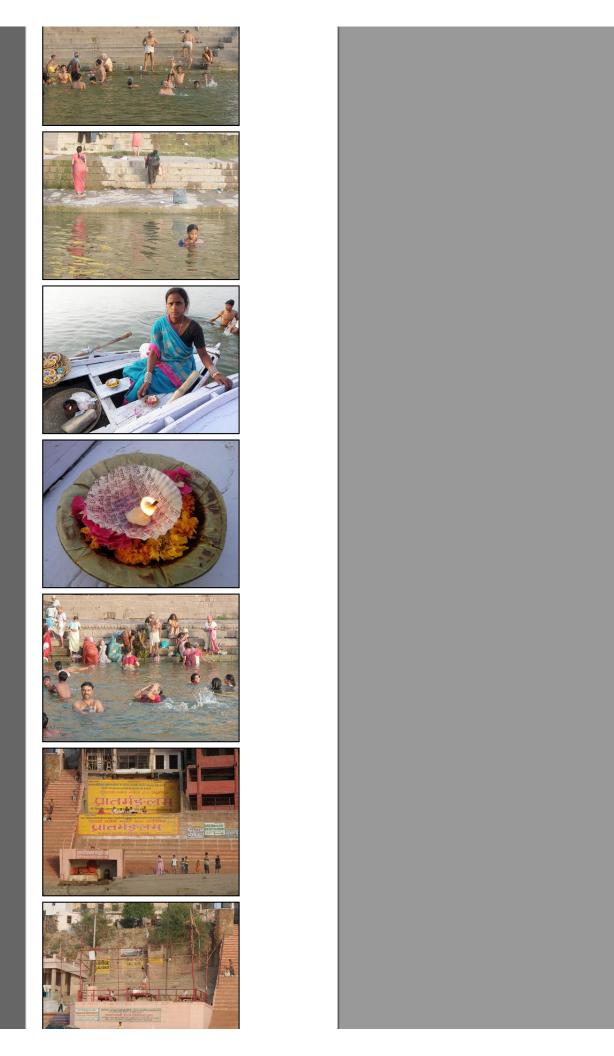
朝5時、ガンジスの流れに乗ります Boating trip; we get into the boat at 5am.

















火葬場 Crematorium







2階のヴェランダ付きの部屋(支配人曰く、マハラジャ・ルーム)に 滞在しています My room is seen on the second floor with a veranda. The manager calls it "Maharaja Room". I am enjoying pleasant, I acyd days here in Varanasi. I rest most of time,looking at the Ganga from my room or the veranda. The days go by very peacefully. Only three things ever happen in this holy city. There are morning, afternoon, and night. Day follows day in monotonous sequence over 3,000 years in this region.

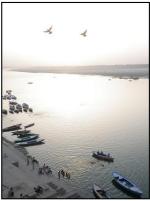
post by 引率 Staff | 日時: 2009.06.21 | パーマリンク | コメント (2) | トラックパック (0)

Tweet

Check







毎朝ベランダで日の出を眺めています Every morning I stand on the veranda of my hotel room watching the sun rise.





ゆうきが、ムンパイから空路3時間半かけてパラナシに元気にやって来ました At the airport in Varanasi; Yuuki has come to join us from Munbai. I'm glad she looks healthy enough. It took her three hours and a half by air.







ー プジャーと呼ばれるお祭りを毎晩見ることが出来ます。 Hindu Ceremony "Puja" on the Ganga is held every night.

カテゴリ

post by 引率 Staff | 日時: 2009.06.19 | <u>パーマリンク</u> | <u>コメント (0)</u> | <u>トラックパック (0)</u>

海外フィールドワーク引率プログ2009 > 2009年06月 アーカイブ

09.06.17

## DAY 90 VARANASI (2009/6/17) cloudy but very hot

Twe

Chec

聖地パナラシからのプログアップです。 6月15日午後8時35分コルカタ発の夜行列車に乗り 一時間だけ遅れて昨日延前にパラナシに無事到通 1ルカタ、パラナシ両駅の選権は大変なものでした では、チェンナイからの写真を何枚かアップします



at a food court in a shopping mall in Chennai



A cab driver teaches us the meaning of abbreviation "school";
S means "sincerity", C "cooperation", H "hospitality",
O "obedience", O "occupation" and finnally L "learning".
He spent more than a year in Japan as a seaman of Indian Navy in the 1970s.





at the airport in Chennai; Tomoka(left) going to Kolkata and Ken(right) to Darjeeling



at the airport in Kolkata







Kali Temple:
Unfortunately I cann't show you inside of the temple where photography is forbidden.
There are a lot of visitors and they push their way through the crowd.
Kids are offered as a sacrifice to the god.
The heads are cut off by an ax; the head drops in a twinkle and the body without head thrown onto the corner of the floor and its limbs wiggle for a short time.
The ceremony ends all too soon.



A cup of hot tea with milk gives a sigh of relief in the very hot street in India.





Cheese butter masala and fish curry are delisious.



an internet cafe in Kolkata
There are no cows in the streets and no mosquitos in the hotel room
in both Chennai and Kolkata.
DAY 87 KOLKATA (2009) 6 /14) cloudy but very hot
walking around at botanical garden





This banyan tree, the attraction of the garden, is more than 250 years old and spreaded over an area about 1.2 hectares with about 2880 proproots.















taking a short but good rest at pranetarium





statue of Indira Gandh





Hotel Astoria in Sudder Street, where we stayed



in the night-train from Kolkata to Varanas



with girl students of Baranas Hindu University; they all are 20 years old











Holy river Ganga from the roof-top of Sita Guest House

post by 引率 Staff | 日時: 2009.06.17 | <u>パーマリンク</u> | <u>コメント (0)</u> | <u>トラックパック (0)</u>

海外フィールドワーク引率プログ2009 > 2009年06月 アーカイブ

# <sup>09.06.14</sup> DAY 86 KOLKATA (2009/06/13·)cloudy

Tweet

Check

Hi girls and boys, how are you these days?

Hi girls and boys, how are you these days?

I am back to the group.

I joined the students in Kuala Lumpur on June 9th and flew with them
by JET AIRWAY to Chennai, where we stayed for two days.

This morning I flew by INDIGO AIR from Chennai and arrived in Kolkata.

It took us two hours and fifteen minutes.

Time difference between India and Japan is three hours and thirty minutes.

Departure for Chennai. We will be back to Kuala Lumpur in about two months on August 13th.

Many thanks to Mr. Tokuda (the first from the right in the photo), a graduate from Photo Fieldwork course of NPI and now a caretaker of the school guest house in Kuala Lumpur.



















Arrival at Chennai airport













On Marina beach in Chenna









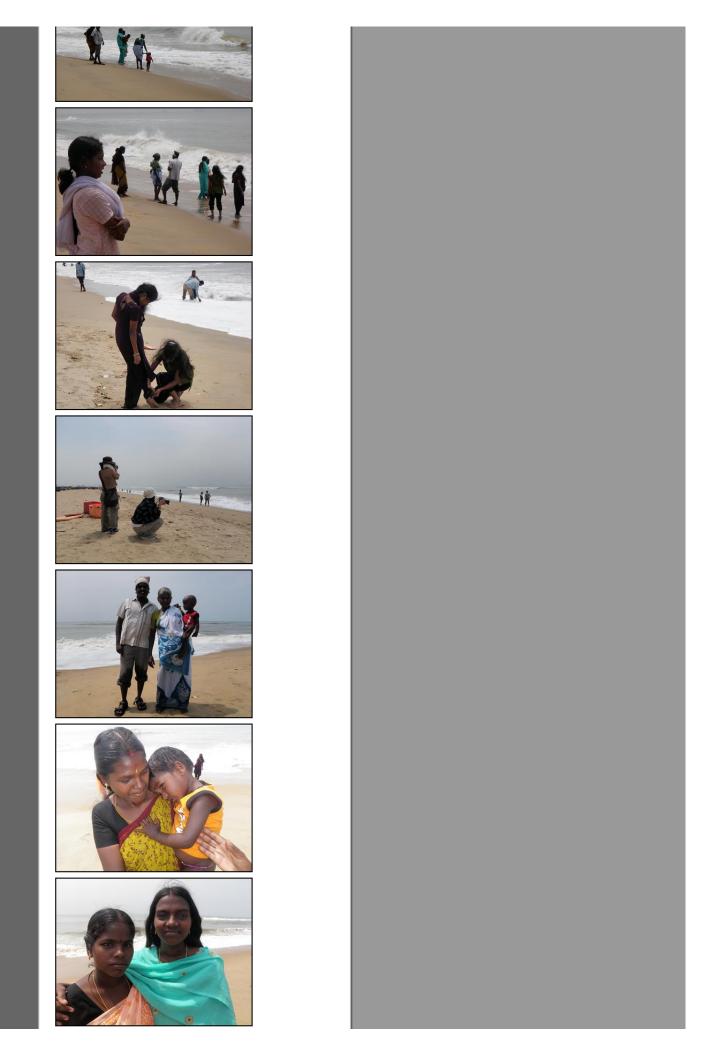










































カテゴリ: post by 引率 Staff | 日時: 2009.06.14 | <u>パーマリンク</u> | <u>コメント (0)</u> | <u>トラックバック (0)</u>

<sup>09.06.12</sup> ▮ シンガポール写真展3 :作品紹介

Check

シンガポールの海外フィールドワーク写真展で使用した写真の一部をご紹介します。 写真はすべてOLYMPUS $\mu$ TOUGH-6000を使用し、学生たちによって撮影されたものです。











































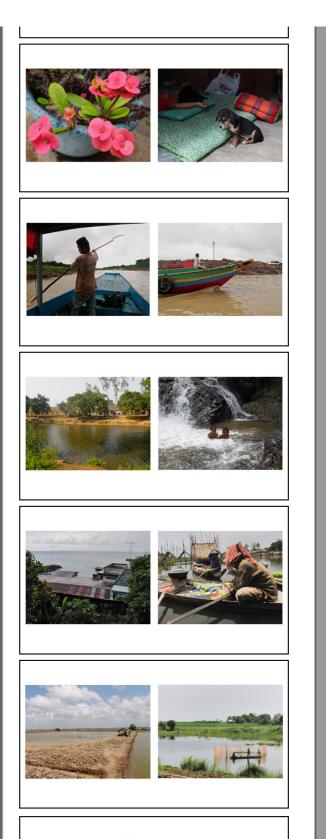




































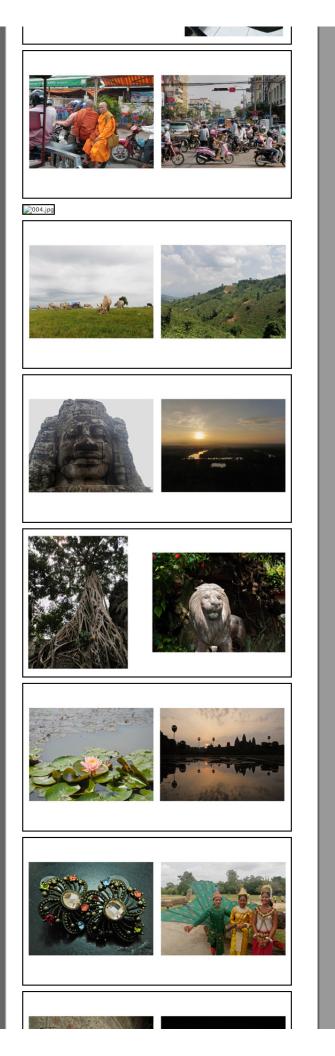
































今回は、実際に展示したのと同じような2枚で1組というスタイルで掲載しました。 素敵な写真が多いですね。

カテブロ・

post by 引率 Staff | 日時: 2009.06.12 | <u>パーマリンク</u> | <u>コメント (1)</u> | <u>トラックパック (0)</u>

海外フィールドワーク引率プログ2009 > 2009年06月 アーカイブ

## ▮ シンガポール写真展2 : 写真展開催

Twee

Check

前回に引き続きシンガポールでの海外FW写真展の様子をご紹介致します。

開期中は、例年になく非常に沢山の人々に学生たちの写真を見て頂くことができました。 写真展をご高覧頂いたシンガポールの方々に改めて御礼を申し上げます。

写真展準備に続いて、開期中も学生たちからは、各々のスタンスで積極的に写真展を良いも のにしようという意欲が感じられました。また、今後も海外フィールドワークを続ける彼ら にシンガポールの方々より、数多くの激励のメッセージや、なんと差し入れまで頂きました。 このような経験が将来、彼らの活動に必ず良い影響をもたらすと確信できる素晴らしいイベ ントとなりました。

その中でも国際経験が豊かで様々な言葉が喋れる山本さんはもちろんすごいのですが、徳田 くんも書いていましたが、藤原くんが積極的にお客さんに声をかけて、写真の説明をフレン ドリーな感じでしている姿が特に印象的でした。藤原くんの新しい才能を見た気がします。

それにしても、今回の写真展に使用したOLYMPUS $\mu$ (ミュー)TOUGH-6000ですが、写真 展で最も多く聞かれた声が



「え、コンパクトでこんなに良く写るの?」

へ、マーヤヤヤマンのでは、「すごく奇麗な写真!!、そのカメラ見せて!!」

と感嘆の声がホントに多く聞かれました。文字通り過酷な環境に耐えうるタフなことが長所のカメラですが、いやはや写りも素晴らしい。 写英展のプリントを手伝っていて私も実感しました。 次回、写真展で使用した写真の一部をUPしますのでお楽しみに。

写真展は、事前に準備していた配布用パンフレットやDVDもすぐになくなってしまうほど大盛況 でした。

以下、写真展の様子です。













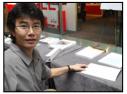
























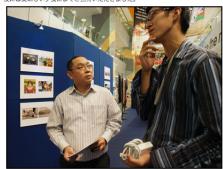


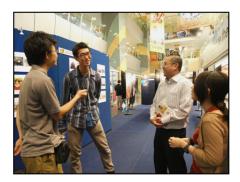






オリンパスイメージングシンガポールの社長さんのジミー氏にもご訪問頂き、 夜には美味しい夕食にまでご招待いただきました。







最後に、この写真展の開催のために休日返上でご尽力いただいた、オリンパスイメージングシン ガポールのアントニオ氏と学生で記念撮影。本当にありがとうございました。



以上のようにシンガポールでの海外フィールドワーク写真展は大成功をおさめました。

post by 引率 Staff | 日時: 2009.06.12 | <u>パーマリンク</u> | <u>コメント (0)</u> | <u>トラックパック (0)</u>

海外フィールドワーク引率プログ2009 > 2009年06月 アーカイブ

09.06.10

▮ シンガポール写真展1 : 設営

Check

少しお伝えするのが遅れてしまいましたが、6月4日から6日までの3日間、オリンパスシンガポー

少しの拡えす。の切か連れてしまいまじたが、6月4日からむ古までのショ間、オップハスシブルかールさんのご為力を得まして、シンガポールのショッピングモールnovena Velocityで海外FW写真 展を開催させていただきました。 オリンパスイメージングシブポール様には心より御礼申し上げます。また、東京のオリンパス本 社様、オリンパスイメージング少が様にも多大なご尽力を賜りこの場をお借りして改めて御礼申し上 げます。

178.49。 この写真展は、今回の海外FWのこれまでの期間において、学生たちがOLYMPUSµ(ミュー) TOUGH - 6000で撮影した写真を使用したもので、学生たちにとっては作品のプレゼンテーショ ンや国際交流など、様々な点で非常に有意義な体験となりました。

会場となった大きなショッピングセンター。人通りも多くすばらしい立地でした。





写真展の反対側はオリンパスさんの販売ブース。





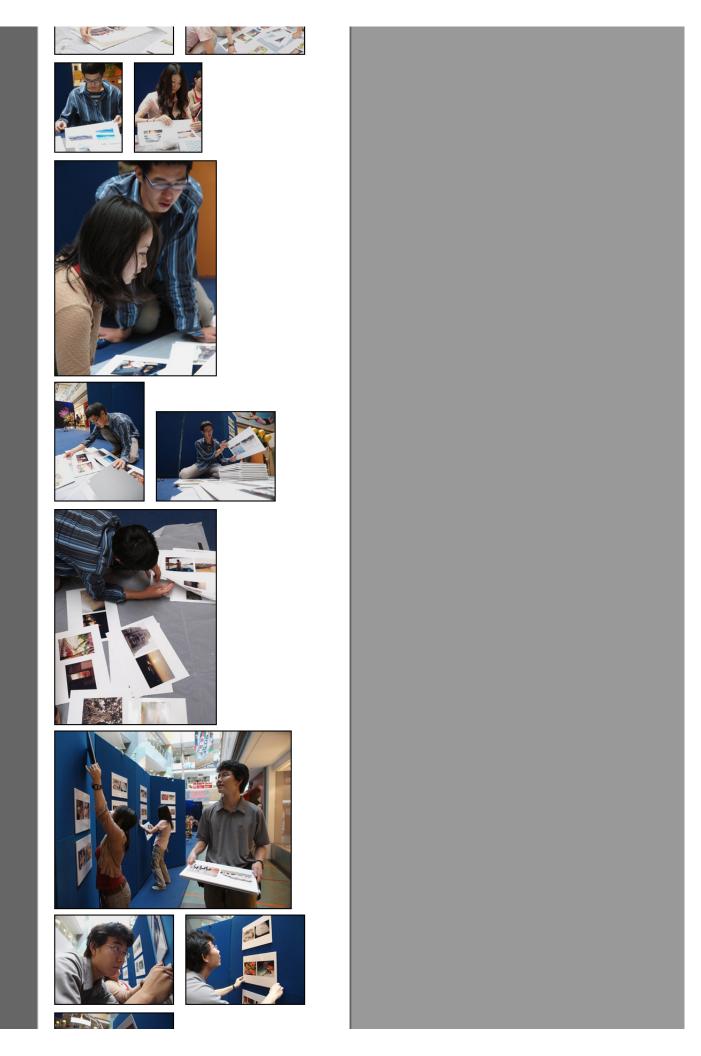
会場準備の様子。パネル作成や写真展の構成、展示などをすべて学生自身で行います



















素敵な写真展会場に仕上がりました。















オリンパスイメージングシンガポール様より頂いた豪華なお花。



五十嵐先生の素敵な写真が消載の海外フィールドワークDVDのモニターと共に、展示会場を 華やかなイメージにしてくれました。



さぁ写真展の準備はOKです。学生たちも気合いが入った様子!!







post by 引率 Staff | 日時: 2009.06.10 | パーマリンク | コメント (0) | トラックパック (0)

<u>海外フィールドワーク引率プログ2009</u> > 2009年06月 アーカイブ

#### DAY 81 KUALA LUMPUR (2009/06/08) cloudy day

Tweet

Check

オリンパス様のご協力のおかげで、無事シンガポールでの写真展を終え、学生たちはインド出発

オリンパス様のご協力のおかげで、無事シンガポールでの写真展を終え、学生たちはインド出発の準備と休養の期間に入りました。
シンガポールでの写真展の機体は検はどお伝えするとして、今回は、スクーリング施設(呉学園マレーシアゲストハウス)でのある日の晩餐の様子です。
この日は、徳田君がプログに書いていたカレーパーティ。
近所に安くて美味しいローカルの展合やお店がたくさもあるので、あまり自炊をする必要もないのですが、やはり自分たちで作ったジャパニーズカレーの味は格別だったようです。
私もごちそうになりました。ホントにおいしかったです。ごちそうさまでした。

カレー担当は、山本さん&留学生のPJ徳田くん 二人とも手際が良い。

サラダ担当は志村くん。

このサラダに関しては、もやしの扱いについて藤原くんと S「藤原〜このもやしサラダにどう使えっていうの?」 F「そのままだよ」 S「えっ藤原、生でもやし食べるの?」 F「普通でしょ?」 S「いや、無理だって、そんな習慣ないし俺。」 というような寸劇を繰り返した後に完成。総局もやしは軽く茹でた様子。

そして、山本さんの計算どおりのタイミングでトッピングも作られカレーが完成!!





「ライス」

がないことが発覚。急遽お米を炊いて、30分後になんとか完成。 完成!!









皆で美味しく頂きました。













高橋さんが見当たらなかったので、なぜかパーテに隠れるNICE笑顔な写真を・・

最後に片付け担当の高橋さん、藤原くんが食器洗い。このようにカレーパーティは幕を



それにしても間違いなくPJ徳田くんは1期生なのですが、4期生に馴染みすぎているうえに 一番無邪気にみえてならないです。 食べ過ぎてグロッキー気味の門徳田



徳田君を見るたびに横に○○さんが現れるのではと、1期生の影が私の脳裏をチラツキます。 思い出というかトラウマというか・・・・。 1期生の皆さん、初の海外FWからもう3年も経つのですね。皆の活躍を聞いたり、「ホント濃い人が多かった。」というよう私話を徳田としていると、津波にのまれて生湿した経験を話しているようでいるいるな意味で音楽を伴いながらも楽しいです。(美) たまには学校に遊びにきて下さいね。たまにです。たまに、頻繁とかじゃないです。

post by 引率 Staff | 日時: 2009.06.08 | <u>パーマリンク</u> | <u>コメント (0)</u> | <u>トラックパック (0)</u>

# 09.06.04 DAY 72 KUALA LUMPUR (2009/05/30) fine day

Tweet

海外フィールドワーク引率プログ2009 > 2009年06月 アーカイブ

2009年前半スクーリングの続編です。 あまりに写真の量が多かったので、3日目の午前中まで延長した個別検討も終了。 その後、飯塚先生、鈴木先生、そして私も参加して全体審査を行いました。

審査は時に真剣な雰囲気の中でおこなわれました。学生たちは、自分の作品を改めて見つめ直すだけでなく、クラスメイトの作品を目にして新たな刺激を受けている様子でした。















審査では、フォトフィールドワークの先輩でもある呉学蘭マレーシア留学生で 2008年度コニカミノルタフォト・プレミオ 年度賞の大賞を受賞した優秀な卒 業生別徳田君の制作途中の新作も皆に少し拝見させてもらいました。









三脚の脚が抜けなかったりしつつ・・・





以上のように、2009年前半のスクーリングが無事終了しました。

カテゴリ: post by 引率 Staff | 日時: 2009.06.04 | <u>パーマリンク</u> | <u>コメント (1)</u> | <u>トラックパック (0)</u>

Copyright 2009 All rights reserved NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE

powered by OLYMPUS